

2024年度 企業アンケート分析

■ 調査目的

本学の卒業生が就職している事業所に対してアンケート調査を実施し、企業等の卒業生に対する評価に及ぼす大学教育の効果を明らかにすることを目的として実施

■ 実施時期

2024年10月30日～11月29日

■ 調査対象

2020年以降に卒業した本学学生を採用している日本国内の企業292社

■ 調査項目

①ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与に関する方針）に基づく評価の修得度

②社会人基礎力

③本学に対する意見・要望

①②について5) 身につけている、4) やや身につけている、3) どちらともいえない、

2) それほど身につけていない、1) 身につけていないの5段階にて評価を依頼

③については自由記述にて意見を依頼

■ 調査方法

各企業へ調査票を郵送後、FAX、E-mailおよびGoogle Formにて回収

■ 集計・分析

調査協力依頼を行った292社のうち、107社より回答をいただき、キャリア支援課にて集計・分析

調査結果【概要】

■ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与に関する方針）に基づく評価15項目において、「身につけている」、「やや身につけている」の評価が80%を上回った項目は「知識を体系的に理解し、実践に応用することができる」、「社会の一員としての意識を持ち、社会の発展のために積極的に関与できる」、「目標達成のために他者と協調・協働して行動できる」、「日本語で正確に意思の疎通を図ることができる」の4項目でした

■社会人基礎力の修得度において「身につけている」、「やや身につけている」の評価が80%を上回った項目は「主体性（物事に進んで取り組む力）」、「実行力（目的を設定し確実に行動する力）」、「発信力（自分の意見をわかりやすく伝える力）」、「傾聴力（相手の意見を丁寧に聴く力）」、「柔軟性（意見の違いや立場の違いを理解する力）」、「状況把握力（自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力）」、「規律性（社会のルールや人との約束を守る力）」の7項目でした

■本学に対する意見・要望には、卒業生が活躍する人財へと成長したことや輩出の感謝に対する意見が複数寄せられました

その他、誠実な気持ちで仕事に取り組む力を求める声やパソコンスキル・ネットリテラシーの習得、留学生に対する日本社会での就労意識についてなどのご要望をいただきました

調査結果【詳細】

- 身につけている
- やや身につけている
- どちらともいえない
- それほど身につけていない
- 身につけていない

①ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与に関する方針）に基づく評価の修得度

コミュニケーションのための外国語能力（読む、書く、聞く、話す）を目的に応じて駆使することができる



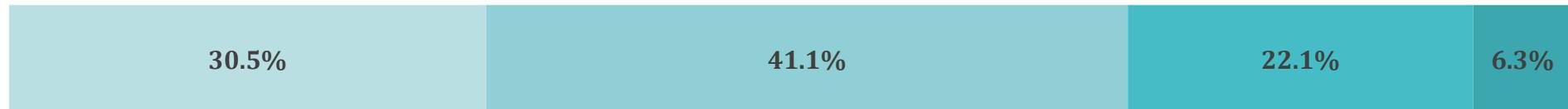
多様な地域や国々の言語や文化、社会について豊かな知識が身につけている



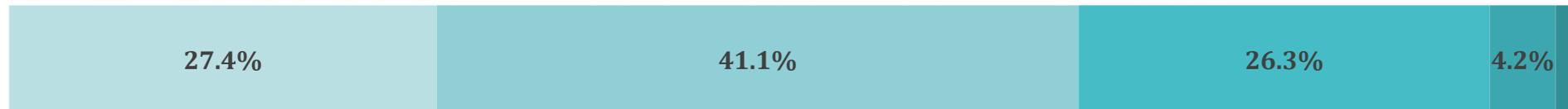
知識を体系的に理解し、実践に応用することができる



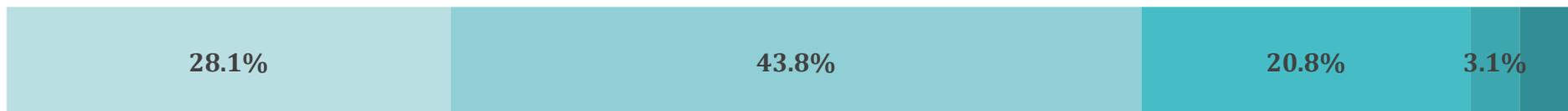
情報や知識を多角的な視点から論理的に分析できる



論理的思考に基づき、さまざまな状況に応じた的確な判断を下すことができる



問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を解決に導くことができる



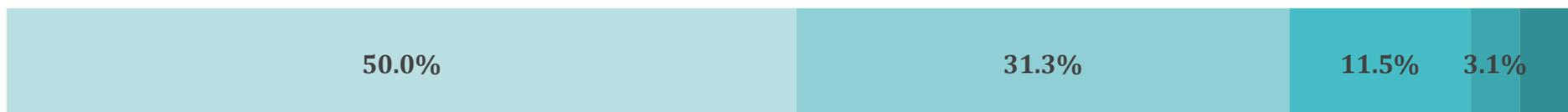
自らを律し、自立して積極的に行動できる



異なる文化に対して、深い認識と共感を持って接することができる



社会の一員としての意識を持ち、社会の発展のために積極的に関与できる



目標達成のために他者と協調・協働して行動できる



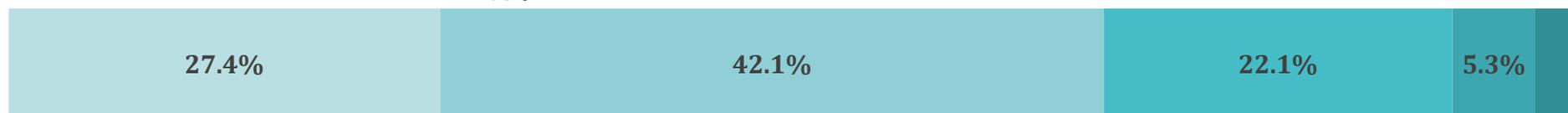
目標達成のために他者に方向性を示し、協力を得ることができる



日本語で正確に意思の疎通を図ることができる



論理的に記述し、的確に発表し、討議を行うことができる



少なくとも一つの外国語を用い、正確にコミュニケーションを図ることができる



情報通信技術を用いて多様な情報を収集・分析し、効果的に活用することができる



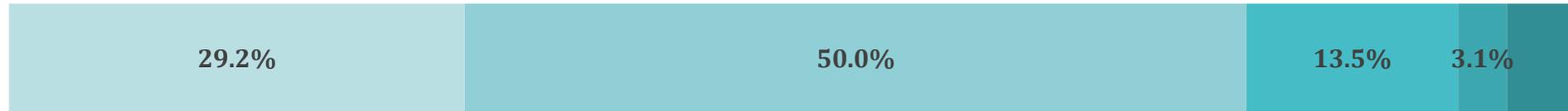
② 社会人基礎力の修得度

- 身につけている
- やや身につけている
- どちらともいえない
- それほど身につけていない
- 身につけていない

主体性（物事に進んで取り組む力）



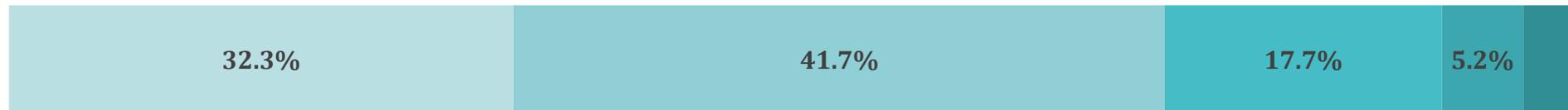
働きかけ力（他人に働きかけ巻き込む力）



実行力（目的を設定し確実に行動する力）



課題発見力（現状を分析し目的や課題を明らかにする力）



計画力（課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力）



創造力（新しい価値を生み出す力）



発信力（自分の意見をわかりやすく伝える力）



傾聴力（相手の意見を丁寧に聴く力）



柔軟性（意見の違いや立場の違いを理解する力）



状況把握力（自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力）



規律性（社会のルールや人との約束を守る力）



ストレスコントロール力（ストレスの発生源に対応する力）

